

「神の問題解決と人の問題解決」

2025.9.24

聖書に学ぶ 23

I サムエル記 7:1～8:22

人間とはどういう者でしょうか。聖書を読んでいくと、対比された形で神様とはどのような方であるかが分かっていくことがあります。

漠然と聖書を読むのではなく、人間とはなになのか。神様とはどのような方なのという視点で見えていくと、それまで分からなかったことが、新しく分かっていくことがあります。

今日の学びの要点

私たちの王は、私たちを愛し、私たちのためにいのちの代価を払って贖って下さった主イエス・キリストです。神であり、王であるキリストから離れては何の力もないことを自覚し、完全に正しい導きを与えられる主にお任せしましょう。

I、問題に対する神様の方法

(Iサムエル記 7:1～17)

1、イスラエルのさばきつかさサムエル

- ①神の箱は、自らイスラエルに戻って来ました。しかし戦いに負け多くを失い
20年間イスラエルの民はどう思って暮らしていたのでしょうか。(Iサムエル記 7:2)
- ②サムエルは、祭司エリの後を継ぎました。神様に助けを求める人々に、何と言いましたか。(Iサムエル記 7:3)
- ③イスラエルの民はどうしたのでしょうか。(Iサムエル記 7:6)

2、サムエルは人々を平原のミツパに集めました。そこは様々な問題に対して、神様に従う決心をしてきた地でした。

- ①イスラエルの民は何をしたのでしょうか。
- ②悔い改めて主に従った民に、神様がして下さったことは何でしょうか。
(Iサムエル記 7:7～10)

Ⅱ、問題解決に対する人の方法 (サムエル記 8:1～22)

1、イスラエルの長老たちは、王を立てて欲しいと言ってきました。

①彼らが思っている王とはどのようなイメージでしょうか。(Iサムエル記 8:1～5)

②さばきつかさと王の違いは、どのようなことでしょうか。

・士師…さばきつかさ：士師記 3:9 を読みましょう。

「救助者」神様の御声に従い、紛争解決、偶像崇拜から民を守り、戦いを率いる神に仕える者

・王制：王が思うまま政治を行い、軍隊、官僚制度のある、王が中心の国家

2、民の要求が不満だったサムエルです。神様はどう応えられたのでしょうか。(Iサムエル記 8:1～5)

①民の言葉を聞き入れよ。(Iサムエル記 8:7)

②神様自身が、王であることを拒んだ。サムエルが拒まれたのではない。
他の国のように、自分たちの都合の良い王が欲しい。

③申命記 17:14～20 を読みましょう。

王の権利を宣言せよ。(Iサムエル記 8:9)

3、人間は理想を言いますが、神様は人間の現実を知っておられます。

①民の理想：Iサムエル記 8:20

②人の現実：Iサムエル記 8:11～18